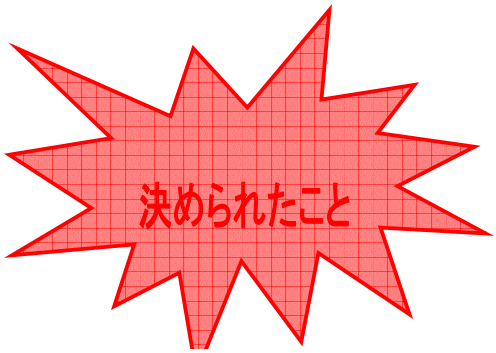
# 《5S》躾
# 習慣化テキスト

矢萩技術士事務所

2007/6/23

# 【躾とは】

「決められたことを、いつも正しく守る習慣づけ」




これはどこにいくつ置くのか？

これは要るのか、要らないのか？

どこをいつ、どう掃除するのか？

**3定がなければ、躾は存在しません！！**

## 躾のない会社の責任者は？

ほぼ、会社のトップや幹部にある。（管理監督者）

①出来ない理由を言う。

②嘆く、憂いたりする。

③その会社（職場）の文化で歴史。

# 【躾つくり 5つの法則】

## 1.「目で見る管理」

物の流れ
情報の流れ
作業の流れ
管理の仕方など
あらゆる事を一目で判る状態

## 2.「叱る」

叱り上手と呼ばれる“叱り手”を作る、叱りかたを採用する

## 3.「躾をつくる15の教え」

| | |
|---|---|
| 教え①挨拶 | 「おはよう」は全ての始まり |
| 教え②服装 | 決められた服装、身だしなみ |
| 教え③安全 | 安全は全てに優先する |
| 教え④保全 | 作業の前に前にまず点検 |
| 教え⑤品質 | 品質第一、信頼第一 |
| 教え⑥作業方法 | 基本作業の励行 |
| 教え⑦5S | すっきり白線、ピカピカ職場 |
| 教え⑧衛生 | 食事の前に手を洗え |
| 教え⑨会議 | 会議資料は事前配布 |
| 教え⑩休憩 | 作業は厳しく、休みは楽しく |
| 教え⑪防災 | 緊急時の連絡徹底 |
| 教え⑫出退勤 | 交通ルールを守る |
| 教え⑬健康 | 睡眠は充分に |
| 教え⑭管理者 | 率先垂範 |
| 教え⑮行動 | 3現3即3徹 |

## 4.「全社的推進」

個人の実践では成果は出ない。
全員の展開と推進が必要トップ（管理監督者）が先頭に立つ

## 5.「5S推進ツール」

協力なバックアップが必要（道具、バッジ、表彰など）

# 【躾は叱り方から】

叱る（注意）とは、「ありがとう」の感謝の「意」を「注ぐ」こと

**怒ると叱るの違い**

| 怒る | 叱る |
|---|---|
| ● 感情を表に出す<br>● 相手を威圧する<br>● 甘やかす<br>● 本人が目の前にいなくともよい<br>● その場で怒らなくてもよい<br>● 不信づくり<br>● 職場のムードが沈滞化する | ● 愛情を表に出す<br>● 相手を伸ばす<br>● ほめる<br>● 必ず本人が目の前にいる<br>● その場で叱ることが原則<br>● 躾づくり<br>● 職場の背筋がピンとなり、活性化する |

## 「叱る」 の3つのポイント

### 1.情けを持って

5Sに乱れがあっても、感情を表に出した怒りや怒鳴るであってはいけない。
現場はあくまでもトップ（管理監督者）の意識の“鏡”と心得よ。
叱ることは愛情のしるし。だから叱れない上司は管理者失格です。

### 2. その場で

5Sに乱れを発見したら、その場で激しく叱る。
その時に自分自身を情けないと感じて叱ることが大切。
事後叱った場合は、政治家の「善処します」と同じ事になる

3現（現場・現実・現物で叱れ）
3即（即時・即座・即応で叱れ）
3徹（徹頭・徹尾・徹底で叱れ）

### 3. 職長、班長

5Sに乱れを発見しても、その乱した一般社員を直接叱ってはいけない。
一般社員は、汚れても、散らかしても平気な自分の職場の体質を知っている。
その体質を作ったのは自分であるから、直接責任者の職長や班長を呼び、
その乱した一般社員の前で情けを持って激しく叱る

**叱られ上手になろう！！**

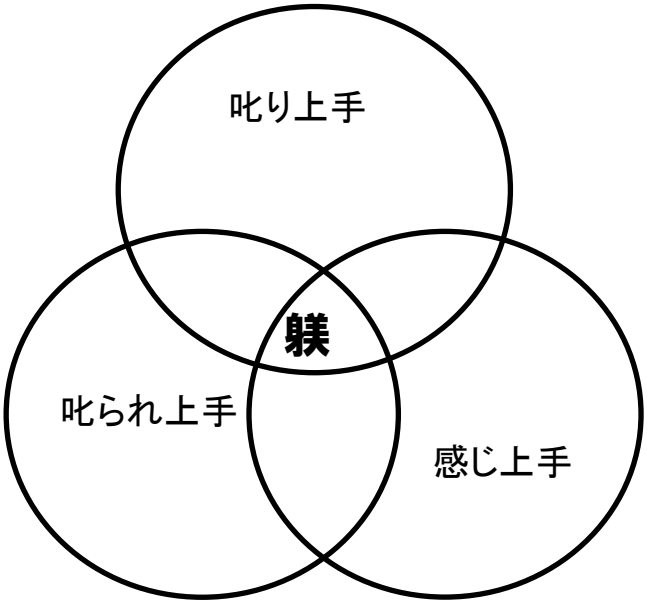
叱られることは、自分を伸ばすチャンスです。叱られたらすぐ対応する。
これが基本です。3現3即3徹で対応することが大切です。

# 【リーダーの後ろ姿で現場は育つ】

叱り上手と叱られ上手、このやり取りで現場のヒトは「何か」を感じます。

① 部課長は会社のリーダー、まして作業長は直接現場のリーダー。
② 叱り上手･叱られ上手、いずれも真剣勝負で対応せよ。
③ 現場の乱れに上司は作業者を叱るな、作業長を叱れ。
④ 作業長は現場の体質づくりの責任者。
⑤ 真剣な作業長の対応は、現場のヒトが「何か」を感じる。
（感じ上手）

**三位一体の躾づくり**




## サンドイッチで叱れ

「可愛いなら、5つ教えて、3つ褒め、2つ叱って良い子に育てよ」

「ほめる＋ほめる＋ほめる＋**叱る**＋**叱る**」 は ✕

「ほめる＋**叱る**＋ほめる＋**叱る**＋ほめる」 は◎

## 感謝の気持ちが5Sを支える

職場や設備、作業者にほんのチョットした感謝がモノづくりをより豊かにしてくれる

## 【5Sの落とし穴】

「5S は何年も前にやりました」

「5S をやっていますが綺麗にならなくて」

「5S はもう卒業しました」

「5S をやっても生産性は上がりません」

「忙しくて5S どころではありません」

## 【最後に】

次の語録をやれる。。。。これが実力です。
実力とは「感じることではなく、やりきることです」

# しっかり決めて、
# きっちり守ろう